



Regional Economies and Industries after the Covid Pandemic: Challenges for Europe and Japan

グローバルプロダクション ネットワークと自治体地域産業政策

2023年8月4日

追手門学院大学 藤原直樹

1-1 問題意識と先行研究

■ グローバルプロダクションネットワーク理論

(Global Production Network : 「GPN」)

- 地域固有の資源や制度がGPNと接続することで地域産業構造は変容し、新たな産業や付加価値の高い産業の創出につながるとされる (Dicken 1994; Henderson et al., 2002; Gereffi et al., 2005)

■ 地域経済のGPN参画 (Participation in GPNs)

- 国境を超えて商品を企画、生産、調達、販売する多国籍企業が展開するGPNに地方都市が生産拠点として参画することで地域企業がグローバルなサプライチェーンに組み込まれる。
(例 Apple 携帯電話)

1-2 問題意識と先行研究

■ 先行研究の限界

- 地域とGPNを接続するアクターとして多国籍企業を中心とする研究が多く、**非企業 (Non firm)による政策的にGPNと接続する研究は少ない**
- 主として多国籍企業と発展途上国の接続に関する研究多い
(**Global South・開発経済論の文脈**)

(Crescenzi and Harman 2022)

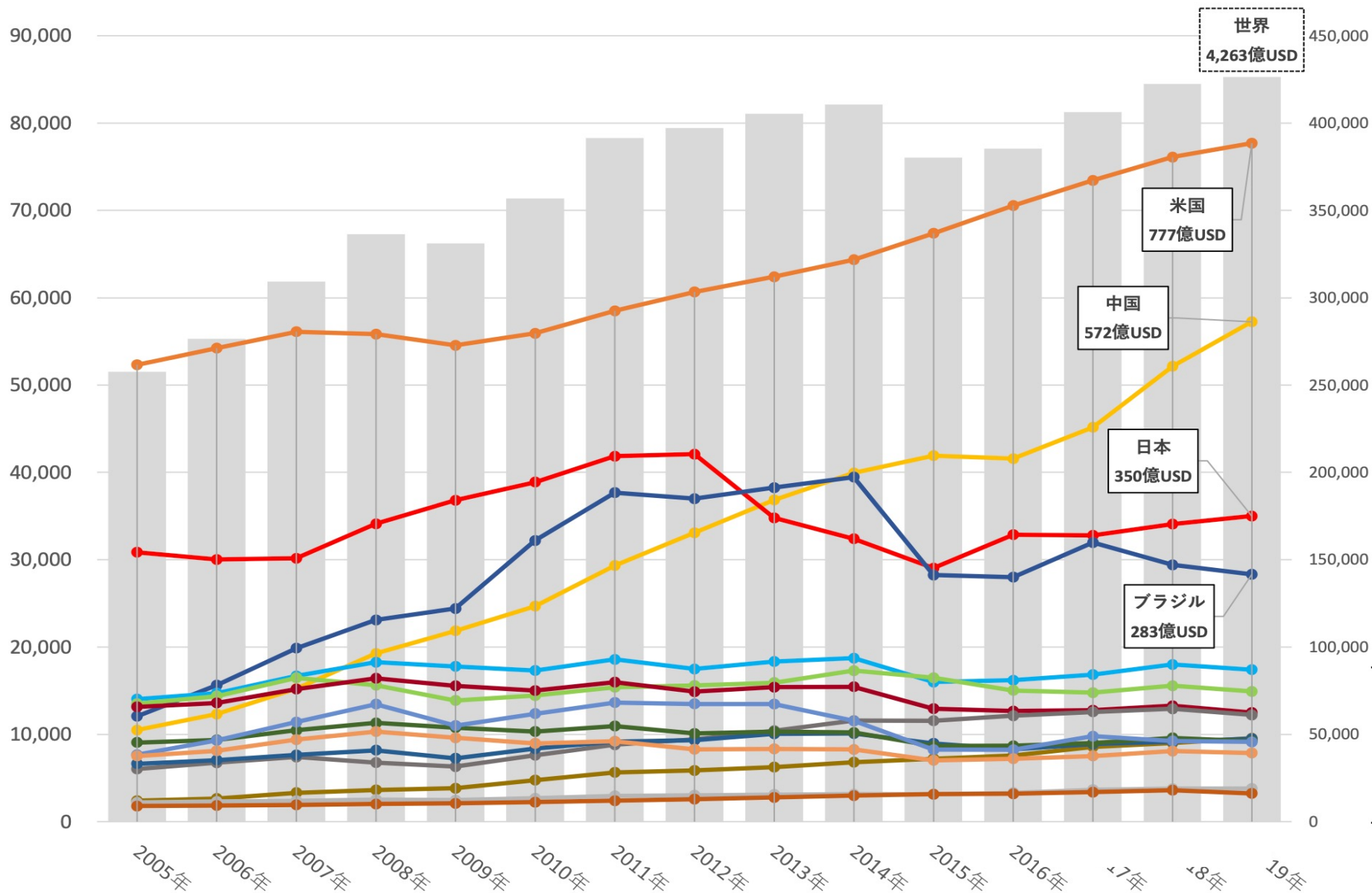
■ 本研究の貢献

- 地域とGPNをつなぐ適切な多国籍企業が存在しない場合に、地域政府がGPNと接続する取り組みを行うことで、地域発展の価値獲得を進める。

■ 研究手法

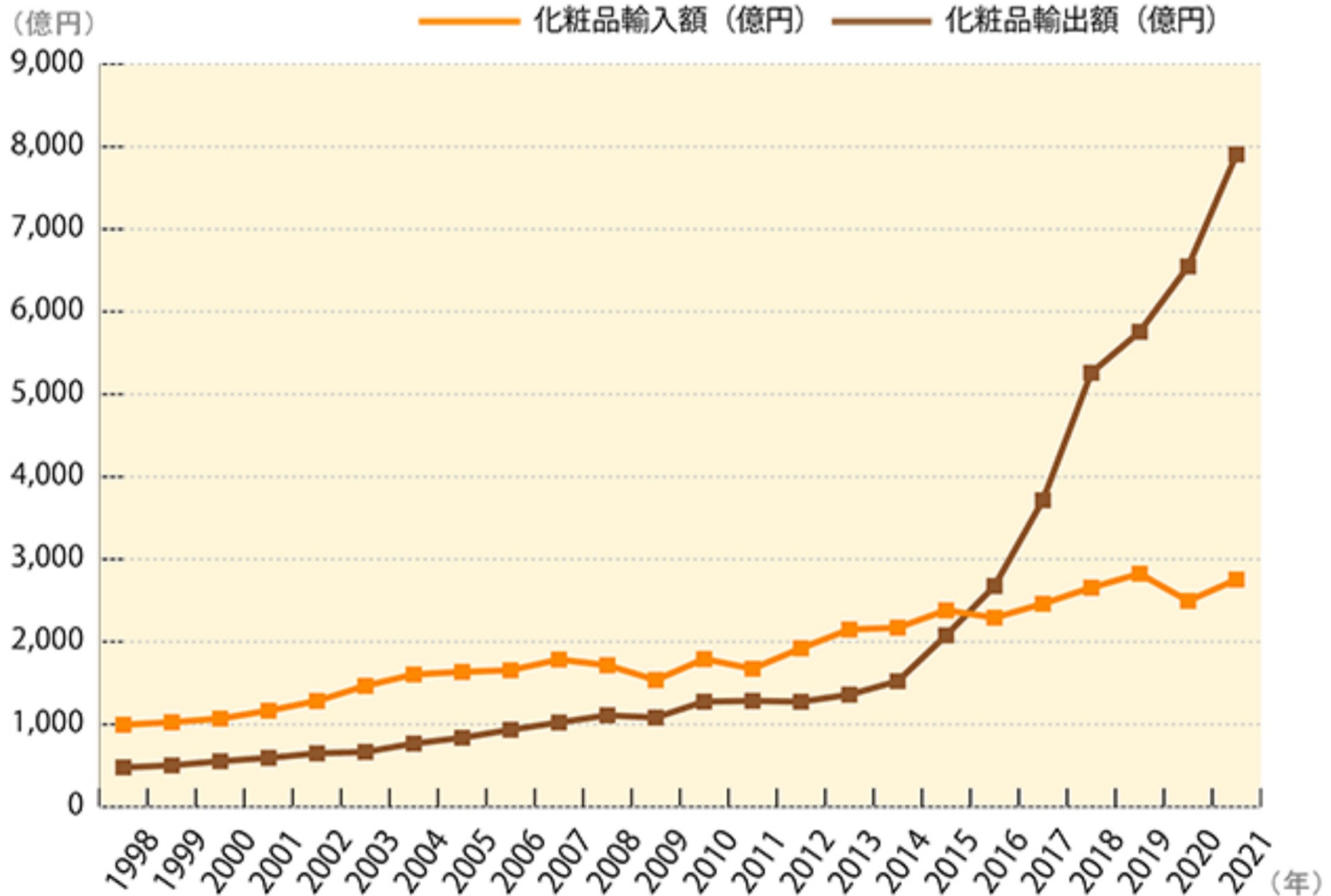
- 佐賀県唐津地域における**化粧品産業集積支援政策**の事例検討₃

2-1 世界の化粧品市場規模の推移



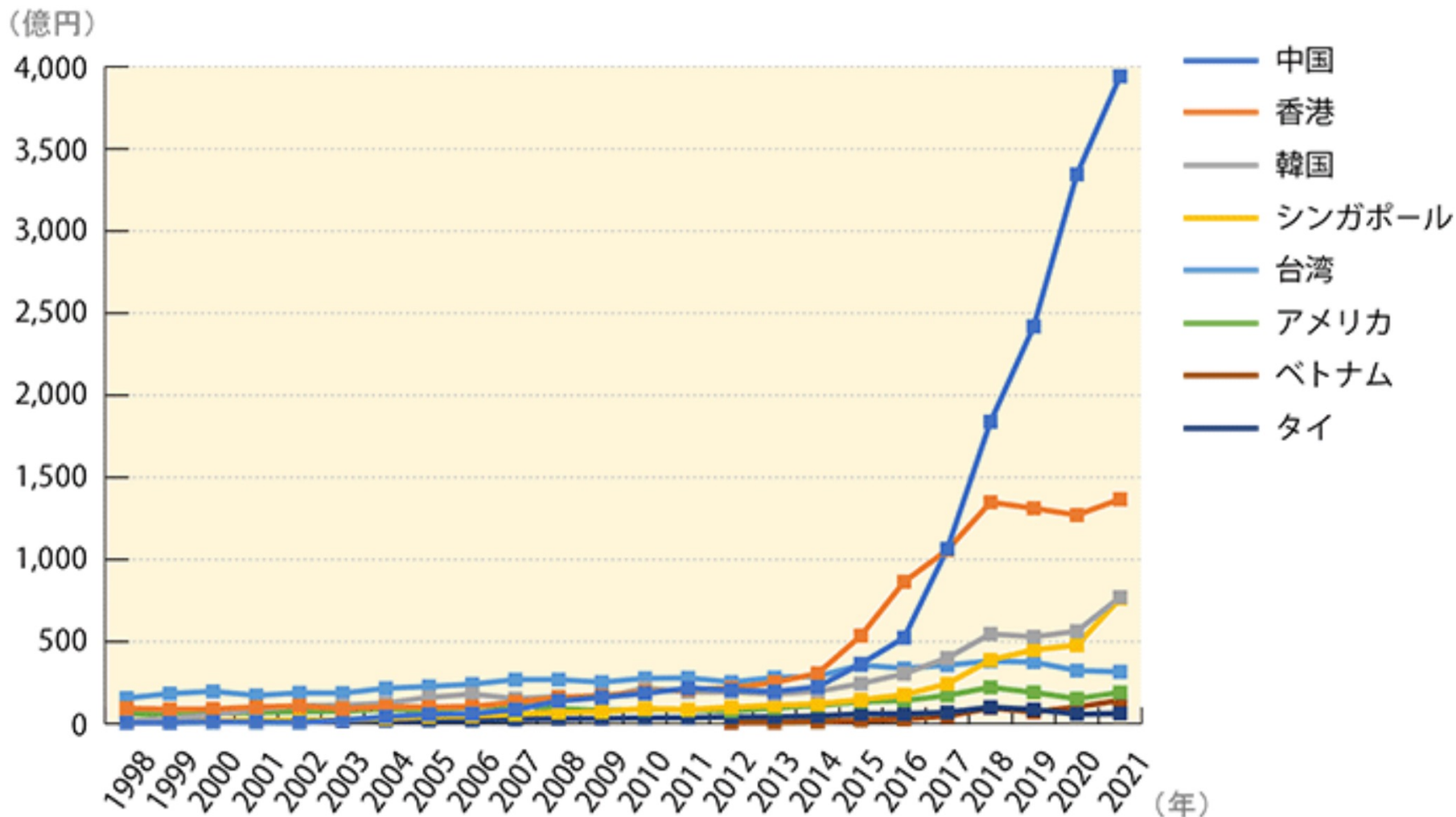
2-2 日本における化粧品の輸出入額の推移

化粧品輸出入金額は一貫して増加傾向にある。輸入額は1998年の約1000億円から2019年には3000億円近くまで増加、輸出額は過去20年間で10倍以上増加している。



2-3 日本の化粧品の国別輸出額の推移

2015年ごろから約5000億円の日本からの化粧品輸出額急増は中国、香港、韓国、シンガポール向けが増えたことによる。中国そして香港向けの化粧品輸出が急激に増加しており、2020年では化粧品総輸出額の50%強が中国への輸出となっている。



出所：前スライドに同じ

3-1 事例研究：唐津市概要

- 唐津市は佐賀県北西部にあり、市域は東西約36km、南北約30km、総面積は約487km²で佐賀県全体の約20%を占める。
- 市の東部は福岡県糸島市、佐賀市、南部は多久市、武雄市、伊万里市、西部は玄海町、北部は玄界灘に面している。
- 人口121,000人（2020年3月1日現在）世帯数約5万。毎年1000人ぐらい人口減少傾向にある。古代には末盧国と言われた地方であり、大陸との交流により栄えた。
- 市の産業規模は3500億円。主な企業にトヨタ関連企業の昭和自動車、売上130億円規模の宮島醤油はレトルトカレーなどOEM生産を行っており唐津商工会議所の会頭を務める。
- 水産業ではイカとサバが名産。佐賀牛としてJA唐津は280億円を出荷、いちごブランドでは「さがほのか」



3-2 ジャパン・コスメティックセンター

- 2013年、唐津市は成長産業のテーマとして、化粧品や健康食品などの美容健康産業を位置づけ、産業の振興と集積に取り組む**ジャパン・コスメティックセンター**（Japan Cosmetic Center : **JCC**）を設立。
- JCCは170以上の会員企業と10の大学、行政を含む19の支援機関で構成（JCC事務局は唐津市に所在）。
- 「美容分野」「健康分野」「素材分野」「交流分野」を4つの柱とした「国際的コスメティッククラスター」の実現をめざす。
- 日本とフランスのほか、世界の他の化粧品クラスターとのネットワークを構築。
- JCCの運営にかかる費用は1年で8,400万円、15分の8を県、15分の5を市、15分の2を玄海町が分担。

3-3 戦略的カップリングの構築

■ 世界を意識した求められる地域の機能開発

- ① 欧州企業のアジア展開に向けた**戦略的生産拠点**
- ② アジア企業の生産性とブランド価値向上の**生産拠点**
- ③ 日本化粧品の**海外輸出**、世界の化粧品の**輸入拠点**

■ 戦略的カップリングとしてのクラスター交流

- 地方政府、クラスターマネジメント組織間の関係構築
 - フランス・コスメティックバレー
 - 台湾・Taiwan Beauty Valley
 - タイ・Thai Cosmetic Cluster
 - 中国・ICAP (Infinite Capital Holding Company)
- 欧州の化粧品クラスターと連携している日本のクラスターとして、タイや台湾のクラスターと連携機会が拡大

4 分析 GPNと地域産業振興政策

- 基礎自治体である市役所が近隣自治体や広域自治体である県庁と連携して、国の制度を活用することで地域産業構造を変革
- ほぼ関連する企業がないところから約10年間で新産業の集積を一定程度実現
- 自治体のリーダーシップで特化する産業を決定
(Change Agency / Smart Specialization)
- 政策の実施当初からある程度のボリューム感のある政策資源を投入、地域のアクターをまとめるコーディネーターの役割を果たす (Gate keeper)
- 各種研究所の立地、大学との連携、専門家の誘致、ベンチャー支援による知識創造環境の整備
→地域能力の向上 (Upgrading local capability)

5 おわりに（今後の研究課題）

■ 地域外との接続による地域経済の新しい発展軌跡 (New growth path creation by external linkage)

① ボーングローバル (Born Global)

(Knight et al, 2004) の地域産業政策

- 政策（事業）開始当初からグローバル連携を意識

② 戦略的カップリング (Strategic Coupling)

(Kano et al 2020; Yeung, 2016)

- 世界のなかの化粧品GPNに接続（OEM生産など）
- 地域内で材料から最終製品、出荷までビジネスプロセス完結

■ 唐津地域のモデルが他の産業分野や地域においても適用可能か？

■ 地域産業政策の効果が社会経済の観点から包摂的かどうか？ (Inclusive development)

参考文献

- Crescenzi, R., Harman, O. (2022), "Harnessing Global Value Chains for regional development: How to upgrade through regional policy, FDI, and trade," Regional studies policy impact books, Vol.4, No.2.
- Dawley, S., MacKinnon, D., and Pollock, R. (2019), "Creating strategic couplings in global production networks: regional institutions and lead firm investment in the Humber region, UK," Journal of Economic Geography, Vol.19, No.4, pp.853-872.
- D'Este, P., Guy, F., and Iammarino, S. (2013), "Shaping the formation of university–industry research collaborations: what type of proximity does really matter?," Journal of economic geography, Vol.13, No.4, pp.537-558.
- Dicken, P. (1994), "The Roepke lecture in economic geography global-local tensions: firms and states in the global space-economy," Economic Geography, Vol.70, No.2, pp.101-128.
- Gereffi, G., Humphrey, J., and Sturgeon, T. (2005), "The governance of global value chains," Review of international political economy, Vol.12, No.1, pp.78-104.
- Hassink, R. (2021), "Strategic cluster coupling," in Fornahl, D. and Grashof, N. ed., The Globalization of Regional Clusters. Edward Elgar, pp.15-32.
- Henderson, J., Dicken, P., Hess, M., Coe, N., and Yeung, H. W. C. (2002), "Global production networks and the analysis of economic development," Review of international political economy, Vol.9, No.3, pp.436-464.
- Kano, L., Tsang, E. W., and Yeung, H. W. C. (2020), "Global value chains: A review of the multi-disciplinary literature," Journal of international business studies, Vol.51, No.4, pp.577-622.
- Khan, Z., Lew, Y. K., and Sinkovics, R. R. (2015), "International joint ventures as boundary spanners: technological knowledge transfer in an emerging economy," Global Strategy Journal, Vol.5, No.1, pp.48-68.
- Porter, M.E. (1990), Competitive advantage of nations, The Free Press.
- Uyarra, E. (2011), "Regional innovation systems revisited: Networks, institutions, policy and complexity," The Role of Regions, pp.169-194.
- Yeung, H. W. C. (2016), Strategic coupling: East Asian industrial transformation in the new global economy, Cornell University Press.
- Yeung, H. W. C. (2021), "Regional worlds: from related variety in regional diversification to strategic coupling in global production networks," Regional Studies, Vol.55, No.6, pp.989-1010.
- 化粧品産業ビジョン検討会 (2021) 『化粧品産業ビジョン』。
- 藤原直樹 (2018) 『グローバル化時代の地方自治体産業政策』 追手門学院大学出版会。
- 藤原直樹 (2021) 「地方からの国際産業クラスター展開-佐賀県唐津市」 藤原直樹編『地域創造の国際戦略』 学芸出版社, 45-62ページ。
- 藤原直樹・梅村仁・井上智之 (2022) 「グローバルプロダクションネットワークへの戦略的な参画による地域産業の変容に関する研究」 『日本計画行政学会関西支部年報 (2021年度版)』 第41号, 18-21ページ。